学校だより
大志っ子
第１０号
平成２６年１月２０日
一宮市立大志小学校

「根っこ」を伸ばす

大寒を迎え、冷え込みが厳しい毎日が続きます。そんな寒さの中、子どもたちは縄跳びや持久走に取り組み、楽しみながら体を鍛えています。冬の寒さ厳しい中でしっかりと根を張り春に備えていく草花のように、この時期にこそ、子どもたちが成長していくための「根」を伸ばしていきたいと思います。

縄跳び大会

大縄跳び　縄跳び大会

１１月中旬から縄跳びの練習を続けてきました。各自が行う短縄跳びでは、様々な跳び方に挑戦し、学年を追うごとに跳べる種目が増えてきています。また、学級のみんなで跳ぶ長縄跳びは、回っている縄にタイミングを合わせて次々と入っていくためのチームワークが必要です。朝の時間や、体育の時間、放課、そして家庭でも練習を積み、１月１５日（水）の縄跳び大会を迎えました。短縄跳びでは、一人一人が級の検定に挑みました。難関の種目を見事に跳び、１級をクリアできた子や、もう少しで達成できそうだった子には全校から大きな拍手が起きました。また、大縄跳びには、学級で声を掛け合って、自分たちの記録更新に挑み、学級や学校全体の一体感を感じる大会になりました。

持久走・ロードレース部の練習

始業前の全校持久走

１月２５日（土）に、校内持久走大会を行います。これに先立ち、始業前の時間や体育の授業、放課などを使って持久走に取り組んでいます。体力の向上と同時に、粘り強さも養っていきたいと思います。

放課後には、５・６年生の希望者によるロードレース部が練習を積んでいます。２月１１日（火）の建国記念の日に、一宮市ロードレース大会が開かれます。大会当日に向け、一人一人が自分の記録を更新させ、力を十分に発揮できるように、お互いに励まし合って練習に取り組んでいます。

避難訓練

救助袋を使った避難訓練

１月１６日（木）に大地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。教室から運動場へ避難する際には、「お・は・し・も」の合言葉で、「おちついて・はやく・しずかに・もどらない」ことを意識し、真剣な態度で取り組むことができました。また、６年生は、救助袋を使い３階から滑り降りる訓練も行いました。こうした訓練は年間を通して計画的に行っています。災害はいつ、どのような場面で起こるか分かりません。日ごろの訓練と安全への意識化が、被害を最小限にとどめていくと思います。様々な機会に、地域･家庭での災害への対応をお子さんと話し合っていただくようお願いします。

子ども会大会　音楽隊出演

音楽隊の演奏　子ども会大会

１月１１日（土）に、一宮市新年子ども会大会が一宮市民会館で開催されました。本校音楽隊の６年生代表児童がオープニングショーに出演し、観客の皆さんの前で堂々と演奏をしました。本年度は７月の七夕パレードや９月の大志連区の運動会での演奏に加えて、たくさんの観衆の前で発表する機会を与えられ卒業前のよい思い出ができました。６年生の音楽隊の活動は区切りとなりますが、音楽隊は、本校の伝統ある活動のひとつとして、下級生に引き継がれていきます。

青空隊の皆さんとの打合せ会

１月１０日（金）本校児童の登下校をいつも見守っていただいている青空隊の皆さんの打合せ会を行いました。隊員の皆さんから、「街で大志小の卒業生から声をかけてもらった。卒業しても小学生のときのことを覚えていてもらえてやりがいがある。」「子どもたちが安全で、事故・事件なく登下校できていることがうれしい。」「子どもと接して元気をもらうことができる。」「おばあさんやお母さんからも『いつもありがとうございます。』『たいへんご苦労様です。』と声をかけていただいた。」「子どもたちの礼儀がよい。地域で大人が声をかけることが大切だと思う。」といったお話を伺いました。大志小の子どもたちのことや大志連区のことを考えて活動していただいていることが伝わり、たいへんありがたく思います。これからもよろしくお願いします。

１年のまとめの学期に

３学期の始業式に、小学校で得られる二つの「宝物」の話をしました。一つは「よい生活習慣、学習習慣」、二つ目は「学校の仲間」です。このうち、あいさつ、規則正しい生活、話を聞く姿勢、学習用具の整頓等々の「よい習慣」については、これまで毎日の生活の中で気をつけさせ徐々に身に付けてきました。３学期も「宝物」に磨きをかけていきたいと思います。一生の土台となる大切な習慣づくりに、ご家庭でもご協力ください。

また、２月には、学力向上月間として、１年間の学習を定着させる取り組みをしていきます。１年生にとっては初めてとなる「漢字･計算コンクール」も行い、次の学年への準備を進めます。